

「大腸 cold forceps polypectomy 後の局所再発に関する研究」について

○情報公開対象者

当院消化器内科で 2018 年 12 月 31 日までに盲腸および直腸の大腸ポリープに対して cold forceps polypectomy (以下, CFP)を施行した方を対象としています。

○研究の意義・目的

従来の高周波発生装置を用いた通電を伴う Hot polypectomy と比較して CFP は安全性の高いことが報告されていますが, その局所再発に関してはまだ報告がありません。そこで本臨床研究の目的は, 広島市立安佐市民病院で施行した CFP 症例を前向きに登録し追跡し解析することで, CFP 後の局所再発について検討することです。

○研究の方法

本研究は診療記録を調査・解析させていただきますので, 基本的には患者さんへコンタクトはありません。通常の診療に従って外来通院していただき, CFP 後 1 年目に施行した大腸内視鏡検査の結果を集積させていただきます。なお, 集めた情報は, 氏名, 生年月日など個人を識別する情報を取り除いて匿名化した後に研究に使用し個人情報の保護を徹底しますので, 個人情報が第三者に公開されることはありません。

○研究期間

倫理委員会承認後から 2020 年 12 月 31 日まで

○個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心下さい。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせ下さい。

- * 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出頂いても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

お問い合わせ先

〒731-0293 広島市安佐北区可部南 2-1-1

T e l : 082-815-5211

広島市立安佐市民病院

内視鏡内科 主任部長 永田 信二 (研究責任者)

副部長 嶋田 賢次郎 (担当者)